

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	富士発條株式会社 本社工場増築	階数	地上1F
建設地	兵庫県朝来市和田山町筒江字中山165番51、165番	構造	S造
用途地域	工業専用地域、22条地域	平均居住人員	0人
地域区分	5地域	年間使用時間	0時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年1月 予定	評価の実施日	2022年4月20日
敷地面積	23,339 m ²	作成者	大和リース(株)
建築面積	2,807 m ²	確認日	
延床面積	2,828 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

LR 環境負荷低減性

LRのスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		その他
総合 工場エリアと事務所エリアを明確に分け、明確な利用経路とすることで、建物のサービス性能向上に取り組めました。		
Q1 室内環境 内装材は全面的にF☆☆☆☆を使用しました。 事務室:床面積31㎡、有効換気面積1.62㎡、会議室:床面積10.2㎡、有効換気面積0.69㎡	Q2 サービス性能 給排水配管について、更新必要間隔が長期の材料を採用しました。	Q3 室外環境(敷地内) 周辺の街並みに調和するような建築デザインに配慮しました。
LR1 エネルギー 照明設備は全面的にLEDを採用することで設備システムを効率的に利用する計画としました。	LR2 資源・マテリアル 節水型器具の採用等、水資源に配慮しました。	LR3 敷地外環境 敷地内に十分な駐車スペースの確保と、余裕のある車両動線の計画としました。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される